

白井邦男（市政クラブ）

市民病院の収支状況の改善を

問 市民病院の累積欠損金額がふえ続けており、本年度予算では一般会計から十億円余の繰り入れとなっている。病院事業の収支特に支出面での見直しを行い、繰入額の減少とその改善に努力すべきではないか。

答 病院事業は、診療報酬の改定、大型医療機器の老朽化等で大変厳しい状況にあると認識している。収入面では、県下公立病



市民病院

院の平均を超えており、これ以上の増収は多く望めないが、請求漏れ防止や更なる病床利用率向上等により収入の確保を図りたい。

また、支出では医療事務委託契約の見直しなど、各種経費の削減と事務事業の見直しを行い、その改善に努めていきたい。

柴田安彦（日本共産党）

土地区画整理事業について

問 中部土地区画整理事業は、事業開始から十七年目になるが、財政状況が厳しく今後が心配される。事業費は、移転補償に優先的に配分できないか。また、仮換地が使えずに不利益や制約を受けている地権者に、仮換地変更や増改築を認めるなど、柔軟な対応をすべきではないか。

答 事業の優先順位は、補助事業である主要道路の整備などが中心となる。事業長期化により地権者には大変迷惑をかけている。今年度から一部保留地との

中部土地区画整理事業地内



交換を行っており、個人間の変更も今後検討したい。地権者間の公平性に十分留意し、その意向を把握しながら事業に取り組んでいきたいと考えている。

喚田孝博（新政クラブ）

企業の進出と転出への対策は

問 増加する文教費民生費等を賄っていくためにも地域経済の振興が必要である。市内への進出企業の支援策と市外への転出企業歯止め策について伺う。

答 創造的事業活動支援制度として新規事業者へ

の支援を行っていく。転出対策としては工業用地確保について検討を進めている。

防犯ネット「見守りネットワーク」づくり

問 防犯のための情報の一元化とリアルタイムでの情報発信が必要では。

答 正確な情報、個人情報への配慮をし、安全安心課が中心となって犯罪情報を持っていく蒲郡警察署と協議・検討していきたい。

小林武男（新政クラブ）

福祉施設の現状と今後の計画について

問 国の三位一体改革により特別養護老人ホームの補助金が削減されている。整備目標は達成できるのか。市の養護老人ホームとひめはる荘が老朽化している。改善予定はどうか。また、施設の耐震性はどうか。

答 東三河南部圏域の平成十九年度までの第二期介護保険事業計画の整備目

ひめはる荘



標は達成できる予定である。養護老人ホームとひめはる荘は、第三次総合計画後期で施設計画策定を検討したい。改築までは、施設修繕で生活環境の向上と建物の延命を図っていきたい。耐震については、この建物は壁式構造という工法を採用しており、耐震性のある建物である。

来本健作（未来の会）

選挙の参加呼びかけと市政の周知は

問 年々、選挙投票率は低下しているが、どのよ